

2009年11月19日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

**メディア・アラート：チェック・ポイントの IPS 製品、  
Microsoft Windows 7 に発見された、初の脆弱性から企業を保護  
Microsoft Server Message Block (SMB) の脆弱性を突く攻撃から企業ネットワークを保護**

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、セキュリティ・ゲートウェイである Check Point R70 (VPN-1® R65、VPN-1 VSX R65、および各種 IPS 製品)は、先ごろ Microsoft の Server Message Block (SMB) プロトコルに見つかった、サービス不能 (DoS) 状態を引き起こす恐れのある脆弱性を保護できると発表しました。この脆弱性が悪用された場合、システムは手動で再起動を行うまで応答不能の状態に陥ります。チェック・ポイントの上記製品をご使用の場合は、修正パッチを該当PCにインストールすることなくこの脆弱性よりPCを保護することができます。

この脆弱性は、特殊な細工が施されたパケットの解析時にすべてのフィールドを適切に検証できないという SMB 実装エラーに起因しており、Windows 7 と Windows Server 2008 R2 に影響します。SMB プロトコルは、Microsoft Windows に実装されたネットワーク・ファイル共有のためのプロトコルです。この脆弱性を悪用された場合、リモートから標的のシステム上で DoS 状態を引き起こされる可能性があります。

専用プラットフォームまたは統合ゲートウェイで利用可能なチェック・ポイントの IPS ソリューションは、不正な細工が施された SMB パケットを検出してブロックすることができます。チェック・ポイントの IPS 製品は、各種のアップデートや、防御機能およびセキュリティ・ポリシーの設定アドバイザリをリアルタイムかつ継続的に提供するアップデート・サービスに対応しています。チェック・ポイントの防御機能は、世界各地のセキュリティ・リサーチ & レスポンス・センターが開発、提供しています。

Software Blade アーキテクチャをベースとする IPS Software Blade は、マルチギガビットの速度で動作し、クライアントやサーバ、OS の各種脆弱性、マルウェアやワームへの感染などの多種多様な脅威に対する事前対応的な防御を提供する、全く新しい包括的な統合型の侵入防御機能です。Software Blade は相互に独立した柔軟なセキュリティ・モジュールであり、これらを組み合わせることで自社の要件に最適なセキュリティ・ゲートウェイを構築することができます。チェック・ポイントの IPS 製品の詳細については、<http://www.checkpoint.co.jp/products/softwareblades/intrusion-prevention-system.html> をご覧ください。

今回発見された脆弱性およびチェック・ポイントが提供する保護機能の詳細については、

<http://www.checkpoint.com/defense/advisories/public/2009/cpai-15-Nov.html> をご覧ください。

## Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。2009 年には、新たな革新的セキュリティ技術として Software Blade アーキテクチャを開発しました。Software Blade アーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約33名の従業員を擁しています。

####

©2003-2009 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書で記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

### 《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング担当 佐藤

Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501

Email: marketing\_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン

担当 落合

Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189